

今後の区が行う主なスポーツ事業の取組について

新型コロナウイルス感染症対策を踏まえ、今後の区が行う主なスポーツ事業の取組について、以下のとおり取り組んでいくこととしたので、報告します。

1 交流自治体中学校親善野球大会

(1) 令和2年度開催予定日 令和2年11月21日(土)～23日(月・祝)

(2) 大会概要

杉並区及び交流のある自治体の中学生による親善野球大会。昨年大会は9回目の開催。

令和元年度は台北市にて開催(開催場所は杉並区と台北市で交互に担当。)し、杉並区から2チーム(選手49名)、南相馬市から1チーム(選手11名)、台北市から6チームが参加。

(3) 今後の進め方

実行委員会において、交流自治体の参加の意向も踏まえ、7月末までに開催の可否等について決定する予定。

2 杉並区中学校対抗駅伝大会

(1) 令和2年度開催予定日 令和2年12月13日(日)

(2) 大会概要

杉並区内の公立・私立中学校の生徒で構成するチーム及び招待チームによる駅伝大会。昨年大会は20回目の開催。

令和元年度開催の大会は、男女ともに24チームが参加(招待チームの南相馬市チーム含む)し、都立和田堀公園陸上競技場を起点とした周回コース(約10km)で実施。参加選手数402名(補欠含む)。

(3) 今後の進め方

7月末までに実行委員会において、開催の可否等について決定する予定。

3 重度心身障害者スポーツ教室(わいわいスポーツ教室)

(1) 令和2年度開催・予定日 令和2年5月16日(土)、7月4日(土)、9月12日(土)、11月14日(土)、令和3年1月16日(土)、3月6日(土)

(2) 事業概要

普段スポーツに接する機会の少ない障害者に、余暇活動のひとつとしてスポーツを体験し、スポーツの楽しさ、参加者同志の交流を深める場として実施。(例年は、年6回実施。)年間の参加者は約450名(ボランティア参加含む)。

(3) 今後の進め方

令和2年第1回(5月16日)、第2回(7月4日)は中止。(※令和元年第6回も中止。)第3回以降は実施に向け、内容の工夫等の調査研究の上、実施に向けた準備を実施。

4 次世代トップアスリート育成（チャレンジ・アスリート）

(1) 令和2年度開催・予定日

未定（実施の2～3か月前に決定）

(2) 事業概要

子どもたちが、オリンピック選手、障害者アスリートと共に、スポーツを体験することにより、スポーツの持つ様々な可能性に気づき、自分の夢について考え、その夢に向かってチャレンジするきっかけを育む場として実施。

（例年は、年3回のスポーツ体験と5か所程度の職場見学。）年間の参加者はスポーツ体験約120名、職場体験約20名。（プログラムにより異なる）

(3) 今後の進め方

1回目の開催時期を秋季（例年1回目は夏季に実施。）に設定の上、今後準備を進め、令和2年度のスポーツ体験は、2回に規模を縮小して開催。（職場体験については現時点では、例年と同規模を実施する予定。）

5 体育の日イベント、オリンピック・パラリンピック啓発イベント等

開催を前提として、実施日及び実施内容を含め、今後検討の上、具体化。

6 事業等実施における留意事項

今後実施するイベントは、その開催内容・方法等について、公益財団法人日本スポーツ協会・日本障がい者スポーツ協会「スポーツイベントの再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」及び、実施内容に関連する団体等が示すガイドライン等を参考とし、新型コロナウイルス感染予防等の安全対策を実施。また、感染症のまん延などにより、十分な安全対策の確保が困難な状況となった場合には、改めて延期・中止を判断。